				人 22年国	調 49,410	人区	分	住民基本台	伸 人 口	うち日本	人產		 業	 冓   造	+-	n \ <del>\</del>	<del></del>							
平	成 2	5 年	■ 度	7   2 2 4 国		, <del>                                    </del>										16 迫	府 県	名		4	体	名	市町村類型	- 1
'	<i>1-20</i> —	,	<i>'</i>	口 増 減			. 1		99 人			2	2年国調	17年国調				16				2086		
<b>)</b> 決	算	状	況	 面	積 126.96 1	25 . 3	. 31	49,8	90 人	49,387	'人│第1次	۲ ا	1,470	1,610									  地方交付税種地	2 - 3
//	<del>71</del>	1/\	<i>//</i> L		度 389	人 増 減	[ 率	-0	.4 %	-0.3	3 %		5.7	6.0			富山	県			砺	波市		2 - 3
	歳	入 の	状 況	(単亻	立千円・%)	1					第 2 次	۲	9,194 35.5	10,035 37.5		Σ	<u> </u>		分		平成2	25年	度(千円)平成2	24年度(千円)
X	分	決	算 額	構成比	経常一般財源等	構成比	1						15,232	14,974		歳	λ	4	総	額			23,177,416	22,289,357
地	 方	税	6,793,08	2 29.3	6,793,082	53.6					第 3 次	۲	58.8	56.0		歳	出	1 4	総	額			21,523,152	20,873,261
地方	譲与	税	270,149		270,149	2.1		市 町 村	寸 税	の状況	(単位千	円・タ	% )	 指 定 団 体 等	;	歳		歳 出		引			1,654,264	1,416,096
利子害		金金	18,65		18,657	0.1		<del></del>						の指定状況		翌年	年度に	繰越す	べき				160,573	104,753
■ 配 当 害 株式等譲渡			30,66 41,58		30,664 41,582	0.2 0.3			税	6,764,79				旧 新 産		実	質	ا ا	仅	支			1,493,691	1,311,343
地方消費			463,00		463,001	3.7	<sup>目</sup>   法		税	6,764,79				旧工特×	状	単積	年	度 立	収	支金			182,348 6,317	-364,438 307,388
ゴルフ場					-	-		市町村民		2,908,87			83,640			繰	F	営	漫	金			0,317	307,300
特別地方注目動車取		I	81,81	 1 0.4	- 81,811	0.6		個人均等		79,02	9 1.2			旧産炭×	況		立金	取	崩し	額			-	_
軽 油 引 目			01,01		-	-			割	2,320,27			-	山 涯 ×	"		質単						188,665	-57,050
地方特	例 交 付	金	26,30		26,300	0.2	1	法 人 均 等 法 人 税		195,70 313,86			32,504 51,136			X		分			<b>数ケイ 1</b>	\ <u>&amp;</u>	料月額(百円)給	
地方	交付	税	6,017,31		4,922,130	38.8		固定資産		3,347,89			111,547	道 が x		<u> </u>	•-			144 只 ?				
当連	交 付 交 付	税税	4,922,130 1,090,18		4,922,130	38.8		うち純固定資産	<b></b>	3,311,85	0 48.8		444 547	近 畿 x	-	-	般	職	員		35	1	1,088,100	3,100
震災復興	型		5,00		-	-	1	軽自動車	- 1	111,66			-	中部	般		うち泪					-	-	-
( 一 般	財 源 計	)	13,742,56		12,647,376	99.7		市町村たばこ 鉱 産	柷  税	396,11	1 5.8		-	財政健全化等	職	1	うち技				3	-	106,431	2,729
交通安全対			6,68		6,680	0.1	1	··············连 特別土地保有	- 1	25	0 0.0			指数表選定	員	教		公務			3:	2	96,640	3,020
分担金	・ 負 担 用	金 料	15,43: 519,04		20,985	0.2	注	定外普通	- 1					財源超過×		田田	時	職	員			-	-	-
手	数	料	203,338		20,965	-	目	的	税	28,28	8 0.4		_	NI III NE ZE N	寸	合			計		38	3	1,184,740	3,093
国庫	支 出	金	2,681,63		-	-	T   法			28,28			_	一部事務組1	合 加	1入	の状	況 牧	寺 別	職	等	定 数	適用開始年月日 (	·人当たり平均給料 锅酬)月額(百円)
┃国 有 提 ┃ (特 別 区 !	供交付:	金 金)			-	-	"		税	28,28			-	議員公務災害×	b	尿如	<b>処理</b>	Ħ.	ī 🗵	町木	<b>↑ €</b>	1	26.04.01	8,390
都道府	県支出	金	1,224,810		- 7.440	-	1		税									× 富				1	26.04.01	6,910
財産	収 附	<b>人</b> 金	37,02° 1,93		7,140	0.1		都市計画					-	退職手当		葬		× 教	_	_ ···	長	1	26.04.01	5,980
B   繰	入	金	115,72		-	-	1	水 利 地 益 税 定 外 目 的					-	事務機共同 ×	' '	備氵	~	× iii		: 議	長	1	17.12.01	4,540
繰	越	金	1,416,09	6.1	-	-							_	税務事務×	1 .				~ _			1	17.12.01	4,040
諸	収	入	641,24		846	0.0	111 /	去による	柷				- 1	老人福祉×	中			× iii			員	18		3,740
地  つち減収	方 補塡債(特例	1貝   分)	2,571,90	0 11.1	-	-	合		計	6,793,08	2 100.0		105 197	伝 染 病	そ	の								•
	時 財 政 対 第		1,129,40	0 4.9	-	-														X		分	平成25年度(千円)	平成24年度(千円)
歳 入	合	計	23,177,410	6 100.0	12,683,027	100.0															政収			5,893,737
	性	質 別	」 歳 出	d の	状 況 (単	鱼位千円	· %	6 )		目 的	別 歳	出	の状			円・	· %)		基	進 財	政事	要	10.068.386	10,197,177
区	分	決	算 額	構成比	充当一般財源等	経常経費充	当一般!	財源等 経常収支	比率	区 分	決 算 額(	A )	構成比	(A)のうち 普通建設事業費	ŧ	充当	(A) (一般)	の <u>財源等</u>	標	準 税	収入	額(	手 7,478,817	7,577,084
人	件	費	3,015,10	7 14.0	2,658,725		2,61	4,269	18.9	議会費		,106	1.0		-		2	10,106	3 標	準月	<b>財_政</b>	規札	其 13,530,503	13,526,992
」う ち	職員	給	1,950,97		1,668,172		0.4	-		総務費			12.8	165,8			2,39	97,030		以 哲 IIV	力	指	数 0.58 (a) 11.0	0.57 9.7
扶公	助 債	費	2,754,23 <sup>2</sup> 2,525,06		1,013,054 2,444,843			5,126 4,843	6.6   1 17.7   1	民 生 費	5,794 2,171		26.9 10.1	207,6 34,2			3,38	52,378 52 170	3   ~ a   公 (	豆 30 責費1	負担比	,平(水 ご率(%	14.5	15.4
山元	利 <b>r</b> 元	金	2,323,00		2,136,645				15.5	<sup>田</sup> 王 員 労 働 費		,048	0.3	O <del>.,</del> , 2	-		2	20,406	3 健	宇萸	赤字比	· 上茲/0/	.)	
記  :	金 ( 利	子	321,14	5 1.5	306,620		30	6,620	2.2	農林水産業費	1,088	,080	5.1	422,1			•	.,	- I 1v I	<b>大貝</b>	か 子口 質赤字	u <del>-                                   </del>	-	
一時份			1,578		1,578			1,578	0.0 - 0.0		805		3.7	119,7				35,175	ノ  判		公債費し			17.2
(義務的物	勺 経 費	「 <i>)</i>   費	8,294,402 2,633,57		6,116,622 2,088,276				43.3   <u>1</u> 10.1   3		2,152 694	,584 ,804	10.0 3.2	1,146,7 68,9				54,570 57,508			負担比			78.3
維持	補修	費	262,54		206,808			6,619	1.1	教 育 費	3,263		15.2	1,563,2			1,79	91,616	3 ⊢∸		T			
補 助	費	等	3,422,659	9 15.9	3,137,397		2,77	1,083	20.1	災害復旧費	6	,980	0.0		-		_	2,834	4 積	立 金	財		周 2,697,773	2,691,456 913,373
│ うち一部 │繰	事務組合負技 出	金	1,096,82° 1,973,060		1,029,425 1,828,663			2,222 4,218	7.3 2 7.6		2,525	,064	11.7		-		2,44	44,843	現	在 高	減特 定	1. 1 目 f	責 1,402,940 的 1,979,018	1,637,885
繰   積	山 立	金	840,01		823,015		1,044	+,Z10 -		諸 支 出 費 前年度繰上充用金		-	-		-				- 地	方(	│ <u>''</u> 責 現	在る	高 25,516,434	25,146,875
投資・出	資金・貸付	金	361,24		27,000			-		歳 出 合 計		, 152	100.0	3,728,6	679		15,20	03,574				・増え		
前年度終		I	0 707 57		- [	経常経費	<b></b>		等計 .	公 合 計	3 183	.060 🖪	国会実	 質 収	支			52,367		負保	· 証 ·	補(	賞 -	-
投資	的 経 人 件	費	3,735,659 81,778		975,793 81,778	,_ ,_ ,_ ,_	11,	,339,115 千	円	営 病 院		-	∍	差引収	支				-	行   子			也 804,255	1,957,472
一つり		費	3,728,67		972,959	経常	収	支 比	- Ter	事   " " " " " " " " " " " " " " " " " "			ౣ 計	世帯数(世帯				36,529 5,953		額	質的	なもの	-	-
内  <sup>1</sup> ~ ~	ち補	助	2,220,19	0 10.3	206,918		1 %	89.4	0/	業   ト	'10	,000	東の被保	<b>険者数</b> (人				3,950 10,076	<u>.   4X</u>			収		-
) j	ち単	独	1,254,069		712,067		(減以	双補塡債(特例	分)	ヘー工業田水道			禾	(口(大大大大大) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	· 1			98	3		基金	現在高		281,103
訳		費	6,98	0.0	2,834	<b>⊥</b> ⊨ \		臨時財政対策債		O	172	。 547 <sub>]</sub>	<sup>倹</sup> 状 被保険	者 二 二 十 …				76	5   徴 5   収		合	1		98.6 93.5
├────────────────────────────────────	り 東 事 来 合	計	21,523,15		15,203,574	歳入		般 財 源,857,838 千	- 1	繰   <sup>国民健康保険</sup> 出   そ の 他		,5 <del>1</del> 7   ョ ,513   第	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	保険給付				269	9 (%)	在●計	市町純固足			99.1 97.0 98.0 89.7
	н	н	21,020,10		10,200,014		10,	,001,000 🕇	ı J		1,000	, 5 . 5	7. // 0	NV LV WH 1.1	,7				( 70 )		ᄣᄖᄱ	. 貝性	JO.U 09.1	30.0 09.7

<sup>(</sup>注) 1 . 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。 2 . 東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出した。 3 . 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、平成22年国調は分類不能の産業を除き、平成17年国調は分類不能の産業を含んでいる。 4 . 住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度の住民基本台帳人口については、平成26年1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口を記載している。